

■日 程

9:30	10:00	10:30	12:00	12:10	13:00	15:00
受付	全 体 会			昼食 ・移動	分科会 (7会場に分かれます)	
	開会行事	シンポジウム	諸連絡			

■会 場 等

時間	テ ー マ 等		会 場 名	会場収容人数	
10：00～ 12：00	全体会	開会行事・シンポジウム・諸連絡 ※手話通訳・字幕表示（AI翻訳）あり	とりぎん文化会館 梨花ホール	2000人	
13：00～ 15：00	※関心のあるテーマの分科会にご参加ください。 分 科 会	1	子どもの人権	とりぎん文化会館 第2会議室	108人
		2	男女共同参画	とりぎん文化会館 第4会議室	63人
		3	同和問題（部落差別）	とりぎん文化会館 第1会議室	199人
		4	障がいのある人の人権 ※手話通訳・字幕表示（AI翻訳）あり	とりぎん文化会館 リハーサル室	60人
		5	地域における人権の取組	とりぎん文化会館 梨花ホール（1階のみ）	500人
		6	企業における人権	とりぎん文化会館 小ホール	452人
		7	特別分科会 （性的マイノリティの人権）	鳥取県庁 講堂	250人

※各分科会の詳細は、「中面」をご覧ください。

「鳥取市認知症フォーラム2025」開催のお知らせ

市民集会当日に「鳥取市認知症フォーラム2025」も開催されます。※会場は『鳥取市民会館大ホール』です。

【日時】2025年8月7日（木） 14:00～16:00（開場13:30予定）

【会場】鳥取市民会館 大ホール（住所：鳥取市掛出町12番地） 【定員】300名（予定）

【講師】あきたオレンジ大使 神原 繁行さん（社会医療法人興生会 横手興生病院 リハビリテーション室 看護師）
佐藤 昌子さん（社会医療法人興生会 横手興生病院 リハビリテーション室 室長）

【手話通訳・字幕表示（A I 翻訳）について】

全体会および第4分科会では、手話通訳・字幕表示（A I 翻訳）を実施します。

※ 表示される字幕は、発言をA I 音声認識システムで変換しているため、完全に正確なものではなく一部誤変換もあります。

■主 催 鳥取市人権教育協議会

■共 催 鳥取市

■後 援 鳥取県・鳥取県教育委員会・鳥取市教育委員会
岩美町・岩美町教育委員会・若桜町・若桜町教育委員会・智頭町
智頭町教育委員会・八頭町・八頭町教育委員会・香美町
香美町教育委員会・新温泉町・新温泉町教育委員会
朝日新聞鳥取総局・毎日新聞鳥取支局・読売新聞鳥取支局・産経新聞社
山陰中央新報社・新日本海新聞社・中国新聞社・NHK鳥取放送局
B S S 山陰放送・日本海テレビ・TSKさんいん中央テレビ
テレビ朝日鳥取支局・日本海ケーブルネットワーク
いなばぴょんぴょんネット・エフエム山陰・FM鳥取（順不同）

第51回人権尊重社会を実現する鳥取市民集会

誰もが自分らしく、暮らすことのできる
地域共生のまちづくり

～麒麟のまち圏域でさらに人権尊重の輪を広げよう～

同和問題（部落差別）をはじめとするあらゆる人権課題の解決をめざして研修を深め、
実践と交流の輪を広げることを目的に開催します。ぜひご参加ください。

と き：2025（令和7）年8月7日（木）

10:00～15:00（受付9:30）

ところ：とりぎん文化会館 ほか

（鳥取市尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700）

参加無料

【全体会】シンポジウム 10:30～12:00

※手話・字幕表示（AI翻訳）あり。

「ひとりぼっちをつくらない」地域共生社会をめざして！
～差別と貧困、社会的孤立に対する取り組みをすすめよう～

パネリスト

奥田 知志（おくだ ともし）さん NPO法人抱樸 理事長

1963年生まれ。関西学院大学神学部修士課程、西南学院大学神学部専攻科をそれぞれ卒業。九州大学大学院博士課程後期単位取得。1990年、東八幡キリスト教会牧師として赴任。同時に、学生時代から始めていた「ホームレス支援」に、赴任地の北九州でも参加。事務局長等を経て、北九州ホームレス支援機構（現 抱樸）の理事長に就任。これまでに3700人以上のホームレスの人々の自立を支援。その他、共生地域創造財団代表理事、全国居住支援法人協議会共同代表、国の審議会等の役職も歴任。



竹本 匡吾（たけもと きょうご）さん NPO法人地域共生とっとり 理事長



1972年生まれ。社会福祉法人鳥取県厚生事業団を経て、1996年 宅老所「デイサービスいくのさん家」を開設、副代表、2001年「グループホームいくのさん家」管理者、2007年「小規模多機能型居宅介護いくのさん家」管理者。現在、社会福祉法人地域でくらす会 理事 兼 鳥取拠点事業長、NPO法人地域共生とっとり 理事長、鳥取県小規模多機能型居宅介護事業所連絡会 相談役、鳥取大学非常勤講師(2019～現在)

平澤 佐知子（ひらざわ さちこ）さん 社会福祉法人新温泉町社会福祉協議会 地域福祉課課長補佐

東京都豊島区出身。東京都都立大学卒業と同時に結婚し新温泉町へ。適応指導教室の支援員、この時初めて不登校の子どもと出逢い、活動を共にする事で福祉の仕事に興味を持つようになった。その後、特養の事務職員を経て2017年新温泉町社協に入局。コーディネーター業務を6年勤め、2024年よりほっとかへんネットワーク（生活困窮者支援）となり、地域共生社会実現に向け本人、家族、地域、社会を繋ぐために日々奮闘。



コーディネーター

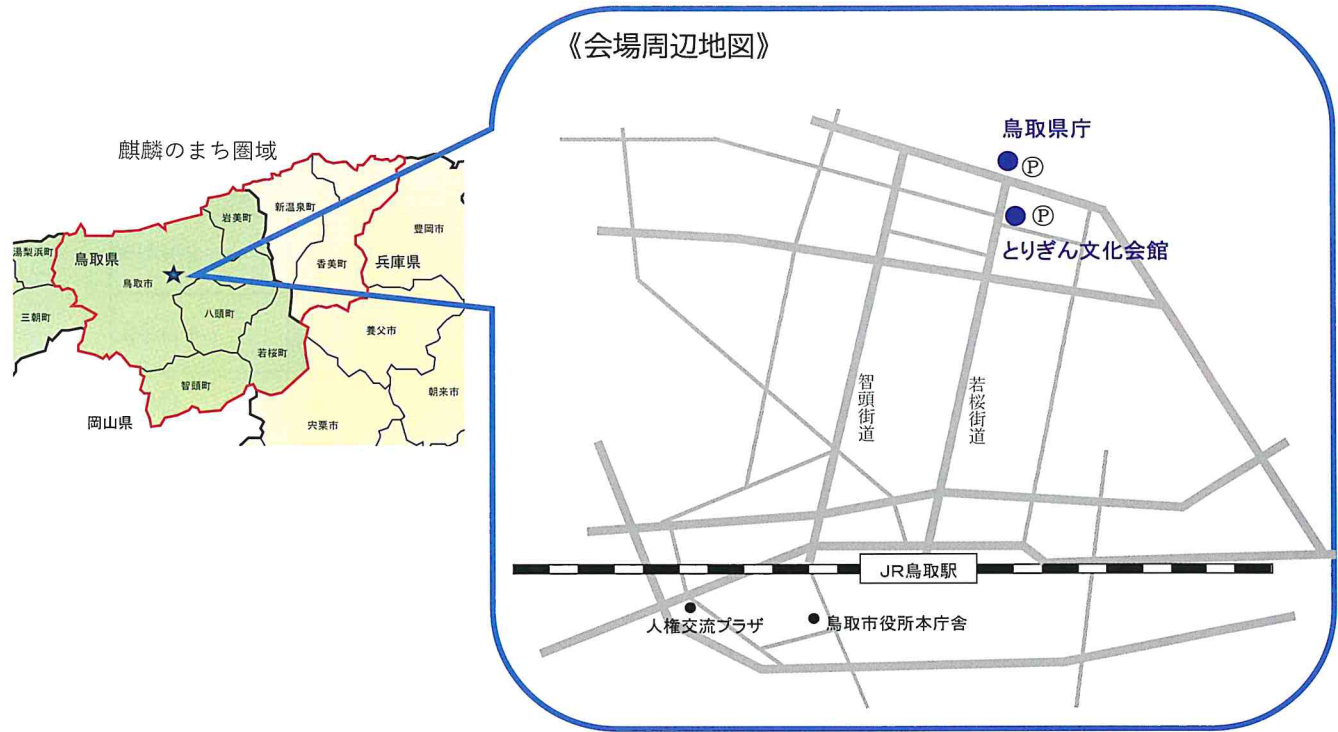
古田 久憲（ふるた ひさのり）さん 鳥取市人権教育協議会 会長

分科会の概要		※関心のあるテーマの分科会にご参加ください。		
	分科会	分科会のテーマ・内容	分科会の講師 など	会場所在地
1	子どもの人権	児童相談所に寄せられる相談から、児童虐待の現状と課題を知り、守られるべき子どもの権利とこれからの大人の役割について考えます。	【講演】 演題：児童虐待の現状と課題 ～子どもの権利と大人の役割～ 講師：白岩 有里 さん (鳥取県福祉相談センター 次長兼児童相談課長)	とりぎん文化会館 第2会議室 〒680-0017 尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700
		近年、新聞やテレビ等でよく見聞きする「子どもへの虐待」や「ヤングケアラー」等の児童相談所に寄せられる相談などから、その背景や課題について共に考えながら、地域社会で児童虐待を防ぎ、虐待を受けた子どもたちにどのような対応が求められるのかなどについて学びます。		
2	男女共同参画	時代を切り開いた先人から、現代の女性活躍について考えます。	【講演】 演題：日本人女性初の弁護士から学んだ 女性も活躍できる社会について 講師：奥村 寧子 さん (鳥取市おおや郷土館 学芸員)	とりぎん文化会館 第4会議室 〒680-0017 尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700
		日本人女性初の弁護士のひとりである中田正子さんの研究を行う学芸員の方から、中田正子さんについてだけではなく、研究を行う経緯や自身の経験などの話を伺うことで、女性も活躍できる社会について考えます。		
3	同和問題 (部落差別)	ネット時代の部落差別の現実について考えます。	【講演】 演題：ネット人権侵害と部落差別の現実 ～「寝た子」はネットで起こされる！？～ 講師：川口 泰司 さん ((一社) 山口県人権啓発センター 事務局長)	とりぎん文化会館 第1会議室 〒680-0017 尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700
		部落差別解消推進法の立法事実であるネット上の部落差別。部落差別の現実とネット対策、差別禁止法、人権教育・人権研修のあり方などについて考えます。		
4	障がいのある人の人権	見えない人、見えづらい人への理解を深め、誰もが暮らしやすい共生社会について考えます。	【講演】 演題：見えない・見えづらさのある 当事者からのメッセージ ～想像から創造へ “誰もが暮らしやすい インクルーシブ社会” ～ 講師：大場 敏則 さん (鳥取県立鳥取盲学校 教諭)	とりぎん文化会館 リハーサル室 〒680-0017 尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700
		視覚障がいといっても見え方は個人差があり、不便さや困難さを感じる程度は周囲の環境や対応によっても変わってきます。視覚障がいの特性や配慮、支援について理解を深めるとともに、不便さや困難さを生む社会的障壁の解消と共生社会について学びます。		
5	地域における人権の取組	地域社会における人権教育・啓発をどのように進めるべきかについて考えます。	【実践報告】 報告者：谷岡 陽一 さん (福部地区人権啓発推進協議会 会長) 報告者：木下 俊児 さん (湖山西地区人権教育推進協議会 会長) 【研究討議】 助言者：天野 信昭 さん (智頭町 人権教育推進員) 助言者：中尾 和則 さん ((公社) 鳥取県人権文化センター 専任研究員)	とりぎん文化会館 梨花ホール 〒680-0017 尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700
		各地区同和教育推進協議会等における、様々な人権問題に対する取組と課題について、研究討議を行うことで、私たちが生活している地域社会で、一人ひとりが人権について考え、学習していく機会をどう築き、どう啓発していくかについて学びます。		
6	企業における人権	企業における「外国人の人権問題」について考えます。	【講演】 演題：外国人の人権、職場・地域を通して 必要なことを一緒に考えます 講師：古波藏 淑紀 さん (PJプレス 代表)	とりぎん文化会館 小ホール 〒680-0017 尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700
		昨今、県内の労働者不足で外国人労働者が増えています。言葉や習慣の違い、価値観や仕事に対する考え方も違います。今回は企業と地域社会における外国人とのコミュニケーションの取り方について、具体的な事例を参考にして、外国人との接し方について学びます。		
7	特別分科会 (性的マイノリティの人権)	LGBTQの社会課題について考えます。	【講演】 演題：LGBTQも共に生きるまちづくり ～プライドセンター大阪の挑戦～ 講師：村木 真紀 さん (認定NPO法人虹色ダイバーシティ 理事長)	鳥取県庁 講堂 〒680-8570 東町1-220 TEL 0857-26-7111
		性的マイノリティ(少数者)が、家庭、学校、職場、地域で経験する困難について、データと当事者の経験から学び、誰もが自分らしくいきいきと生きられる社会づくりに向けて何が必要か考えます。		

会場へのアクセスについて

【駐車場について】

会場周辺は、駐車スペースに限りがあります。100円循環バス「くる梨」をはじめ公共交通機関をご利用いただくか、相乗りなどで、極力車の台数を減らすことにご協力いただきますようお願いいたします。



参加の事前申込みについて

分科会によっては定員があるため、参加は事前申込制（全体会については事前申込は不要）としております。お名前、参加を希望される分科会の番号を7月25日（金）までに、下記問い合わせ先へファクシミリ、メール等により申してください。

なお、託児が必要な方はその旨をお知らせください。

また、第4分科会以外の分科会に参加を希望される方で手話通訳または要約筆記が必要な方は、その旨もお知らせください。

【問い合わせ先】 鳥取市人権教育協議会 事務局
〒680-8571 鳥取市幸町71 鳥取市役所本庁舎4階（人権推進課内）
FAX:0857-20-3945 TEL:0857-30-8071 E-mail:jinken@city.tottori.lg.jp

第51回人権尊重社会を実現する鳥取市民集会 分科会参加申込書

氏 名	分 科 会 (番号を記入)	※下欄1、2は、ご希望の方のみご記入ください。	
		1	託児 ・ 手話通訳 ・ 要約筆記 (ご希望の方は、いずれかに○印を記入)
		2	TEL : FAX : E-mail :

【分科会の番号】

- ① 子どもの人権 ② 男女共同参画 ③ 同和問題（部落差別） ④ 障がいのある人の人権
⑤ 地域における人権の取組 ⑥ 企業における人権 ⑦ 特別分科会（性的マイノリティの人権）

※全体会については、事前申込は不要です。ご自由にご参加ください。